

あした 元気に なあれ

第46回
知っておきたい
医療の知識
怖いのは「メタボ」だけじゃない！
「ロコモ」も予防しましょう

いざというときの地域の安心のために
長野市民病院 エマルゴ&防災訓練
●登録医紹介／ながさき医院



Hospital Eye!

脳卒中治療

チーム医療の具現化へ

おしごと
紹介②

地域における
在宅療養患者さまの支援を推進

看護力の発揮！

連載

長野市民病院における
がん集学的治療
手術体制
第一回

SCU開設
チーム医療の具現化へ

脳卒中治療

脳梗塞の血栓を溶かす「t-PA」治療。

この先進的な治療が保険適用となった2005年秋、
県内で最も早く導入したのが長野市民病院でした。

それから6年を経た2011年10月1日、

脳梗塞をはじめとする脳卒中治療を

さらに大きく前進させる

新体制がスタートしました。



脳卒中とは

そもそも脳卒中とは？

脳卒中は、がん、急性心筋梗塞とともに三大疾病とされ、日本人の死亡原因の第3位にあげられます。しかも回復しても何らかの後遺症が残る確率が高く、もともと医療費のかかる病気のひとつとされています。

脳卒中は、脳の血管が急に詰まったり破れたりして様々な症状が起こる病気です。脳の血管が詰まるものを「脳梗塞」といい、脳の血管が破れて出血するものを「脳出血」「くも膜下出血」といいます。脳卒中になると、脳内の

脳の血管が詰まったり、狭くなるなどして血流が悪くなる病気。

半身(顔、手、足)の脱力感、言語障害などの症状を示す。

脳梗塞

一過性脳虚血発作

脳の中の細い血管が破れ、出血してしまう病気。

半身(顔、手、足)の脱力感、言語障害などの症状を示す。

脳出血

脳の血管にできた動脈瘤(りゅう)が破れてしまい、くも膜の下に出血してしまう病気。

突然の激しい頭痛、嘔吐などの症状を示す。

くも膜下出血

の血流が滞ることによって必要な酸素や栄養素が行き渡らなくなり、脳細胞が死んでしまう可能性があります。そのためなるべく早く治療を受けて、一刻も早く血流を再開させなければなりません。

脳梗塞の治療薬「t-PA」を 長野県内で最初に導入

長野市民病院は2005年秋に、県内の他の病院に先駆けて血栓溶解剤「t-PA(ティピーイー)」を使用した治療をスタートさせています。

この薬は血栓に吸着して効率よく溶かし、脳内の血流を速やかに再開させる働きをします。これにより、脳梗塞治療が大きく前進しました。[図]

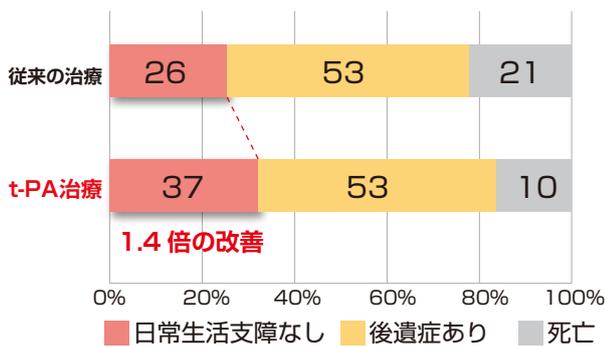
ただし、その作用は非常に強く、発症後3時間を超えてから使用すると合併症などのリスクが高くなってしまうため、使用方法が厳しく限定されています。よって、t-PA治療を行う施設には、これを熟知した医師が在籍していることや、使用可能かどうかを判断するためのCTやMRIなどの検査設備が整っていることなど、様々な条件が求められるのです。

始動した脳卒中ケアユニット

「SCU」病棟とは？

長野市民病院は今年の10月1日に、脳卒中専門の集中治療室である

●脳梗塞発症3ヶ月後の機能予後



長野市民病院 2011年現在統計資料

「SCU(エスシーユー)」を開設しました。長野市民病院では今まで、脳神経外科で脳卒中全般(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血)を、神経内科で脳梗塞やそれにまつわる神経系の症状を診ていました。しかし、このSCUの開設により、別々に診療していた両科の医師が一緒になって脳卒中治療に取り組む体制となりました。またそれに加え、脳卒中専門の看護師、リハビリを行う理学療法士が結集し、チーム医療で脳卒中に対応しています。このSCUは北信地域では初めての開設であり、地域における脳卒中治療の基幹病院となるべく、さらに質の高い診療を提供しようと動き出しました。

つながる 医師たち。

脳卒中のエキスパートが集まる
SCU病棟の稼働から2カ月。
2科の医師が、協力して治療に
携わるようになったことで
得られた成果とは。

神経内科

Dr. Yamamoto

山本医師（SCU責任者・神経内科部長）
脳卒中は、集中的な治療をすることで患者さまの予後が良くなるというデータが示されており、また素早い対応が可能であることも含め、SCUは脳卒中治療に非常に有効であると言えます。

SCUの設置には、経験5年以上の神経内科・脳神経外科専門医が24時間常時1名以上いることが条件とされています。当院では神経内科が4名、脳神経外科が4名の計8名の医師が配置されており、脳卒中専門の看護師12名、リハビリを行う理学療法士1名を含めてスタッフ全員が脳卒中のエキスパートで構成されています。こうしたスタッフたちが24時間体制で発症直後の受け入れから退室までのすべてを担当しています。

荻原医師（SCU副責任者・脳神経外科医長）

今までは「脳神経外科」「神経内科」と別々の科で患者さまを診ていました。私たち脳神経外科では手術を担当、そして患者さまの脳を含む全身の神経系ネットワークを診ているのが神経内科。これが1つになったメリットは計り知れないと実感しています。

まず、どちらかの医師が必ず初期対応できるので、一刻を争う脳卒中治療において時間的ロスを最小限に抑えることができます。また、毎朝合同でカンファレンスを行い、すべての患者さまの情報を互いに把握していることで、その後の治療もスムーズに事が運びます。内科・外科それぞれの視点からストレートに意見をぶつけ合えるので、治療の「質」もぐんと高まり、いつ脳卒中の患者さまがいらしても常に高い水準の治療を提供することができるのです。

長野市民病院 神経内科部長

1988年信州大学医学部卒。同年自治医科大学内科研修。90年信州大学医学部第3内科（現脳神経内科、リウマチ・膠原病内科）入局。長野赤十字病院等に勤務。96年国立精神・神経センターにて疾患研究に従事。03年信州大学講師。04年から長野市民病院に勤務。日本内科学会総合内科専門医、日本神経学会専門医・指導医、日本認知症学会専門医・指導医。専門は脳卒中、神経変性疾患、末梢神経障害等。

山本 寛二

やまもと・かんじ

脳卒中かな？と思って、
顔・腕の麻痺や言語障害があったら、
すぐに(2時間以内に)
救急車で長野市民病院へ



脳卒中治療では、予後向上のため、可能な限り早期の段階からリハビリを行うことが効果的だとされています。

SCUでは、患者さまの意識のない段階からリハビリをスタートすることもあります。

脳神経外科

Dr. Ogiwara

山本医師

それぞれに強みがあるので、「同じ病気の診療を別々にやっていたらもったいない」というのが率直な感想です。

現在約170万人と言われる脳卒中患者が、2020年には300万人に達すると予測されています。手足の自由が効かなくなった、急に歩きにくくなった、ろれつが回らない、よだれが出てしまうなど、少しでも「おかしいな」と思ったらすぐに病院に来てほしいのです。一時的に症状が治まってしまう場合もありますが(一過性脳虚血発作といいます)、それは治っているわけではなく、脳梗塞の前触れだとされています。様子をみて手遅れになってしまったケースも多いので、とにかく「すぐに(2時間以内に)」救急車を。高血圧や糖尿病を抱える方は特に注意が必要です。

荻原医師

脳卒中は、なってしまうと大変な病気です。手術は非常に困難になりますし、治っても後遺症が大きく、元の生活に戻れない場合も多いです。だからまずは「ならない」こと。そのために、自分の脳の状態を知ることがとても重要です。私は初診の患者さまで40歳以上の方であれば全員MRIを撮ることをおすすめしています。その結果、約2〜3%の方に未破裂動脈瘤が発見されます。この状態で発見できれば、破裂する前に手術によってくも膜下出血を防ぐことができます。

症状が出てからではなく、普段から脳卒中の予防を心がけましょう。

長野市民病院 脳神経外科医長

2002年山形大学医学部卒。同年信州大学医学部脳神経外科入局。信州大学医学部附属病院、長野市民病院、小林脳神経外科病院、等に勤務。

09年から現職。

日本脳卒中学会認定専門医、日本脳神経外科学会認定専門医。

専門は脳卒中(とくに外科治療)、脳腫瘍、頭部外傷等。

荻原 利浩

おぎわら・としひろ



連載

長野市民病院における
がん集学的治療

第1回

手術体制

長野市民病院では

がん治療において、4つの治療法を組み合わせる
行う『集学的治療』を実践しています。

それぞれの治療法のスペシャリストが
協力してチーム医療を行うことで
高い治療効果が期待できるのです。

今回のテーマは、当院の「手術体制」について。

長野市民病院では、一人一人の患者さまに合った
適切な手術を採用することはもちろん、

患者さまの状態に合わせてタイムリーに
手術を行うことができる体制も

きちんと整っています。

手術

化学療法

がん診療
集学的
治療

放射線治療

緩和ケア



腹腔鏡手術シーン



健康に自信のある人でも、

自分のこととして「がん」を

良く知ってほしいのです。

多くのがん手術を

受けられる万全の体制

長野県には県立のがんセンターがありません。そうした背景も踏まえ、私たちは開院当初からがん治療に力を入れて取り組んできました。その結果、手術においても充実した環境が整い、現在、7つの手術室が稼働し、来年度には8室目が開設予定です。また、スタッフの層も厚く、私たち消化器外科では12名の医師が在籍しており、あらゆる面で多くの手術を受け入れる体制が整っています。

がんのステージごとに

すみわけた手術を適用

手術と言っても、一概にメスでお腹を大きく切るような大々的なものばかりではありません。消化器系のがんで言えば、がんの進行の度合いに合わせて、次の3つの手術法を採用しています。

①早期のがんであれば、胃カメラを使った**内視鏡手術**で済むことも多いです。メスは使わず、口や肛門から機器を挿入して病巣部を切除します。体に傷をつけないので、もつとも負担が少ない手術と言えます。

②内視鏡手術で切除し切れない場合は**腹腔鏡手術**が適用されます。腹腔鏡手術とは、体にほんの小さな

穴を開け、そこから機器を挿入し、モニターで体内画像を見ながら行う手術です。腹腔鏡手術のメリットはお腹の中を拡大視できるところ。細かな部分まで見えるので、小さなリンパ節をきれいに取り除いたり、残さなければならぬ神経をきちんと残すことができます。体の傷や負担が少ないことも魅力です。

③進行してしまっているがんには**開腹手術**を行います。進行がんは時間との勝負です。当院では、進行がんの患者さまについてはできる限り初診から3週間以内に手術をしようというスタンスを貫いています。急ぐ患者さまをお待たせしない。そのために、高い手術室稼働率の中でも必ず割り込む隙間を作るようにしています。

がんは知識を持っていれば

対処できる病気

がんは今や2人に1人がなる身近な病気です。しかし現在、胃がんは75%、大腸がんなら80%が治るとされています。きちんと切除すれば治る病気です。発見は早ければ早いほどいい。そのためにも、毎年人間ドックなどで健診を受けましょう。

自分の健康のために適正な投資をしてほしいと思います。



宗像 康博 むなかた・やすひろ

長野市民病院 上席副院長 診療部長
外科・消化器外科部長

79年3月信州大学医学部卒。同年信州大学医学部第一外科在籍。昭和伊南総合病院等で勤務。

95年4月長野市民病院外科科長、06年同病院診療部長、07年同副院長。日本内視鏡外科学会評議員をはじめ数多くの学会に所属。専門は消化器外科、とくに食道、胃、小腸、大腸の外科、内視鏡下手術。

知って 知りたい 医療の知識

第46回

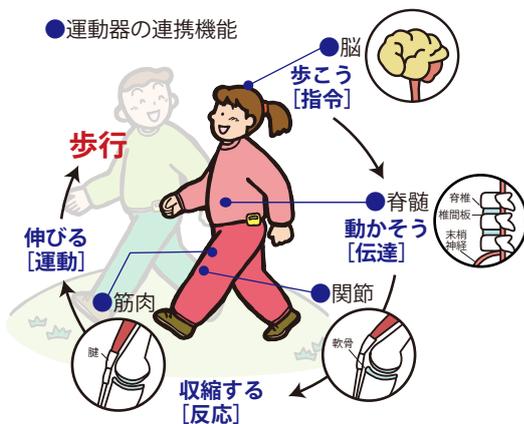
ロコモ

怖いのは「メタボ」だけじゃない！
「ロコモ」も予防しましょう

突然ですが、みなさんは「ロコモ」という言葉を聞いたことがありますか？

「ロコモ」とは、いま「メタボ」に次いで話題となっている生活習慣病のひとつです。正式名称を「ロコモティブシンドローム」といい、運動器の機能が低下することで「立つ」「歩く」など日常的な動作でさえも困難になり、要介護や寝たきりになってしまう危険性がある状態のことをいいます。

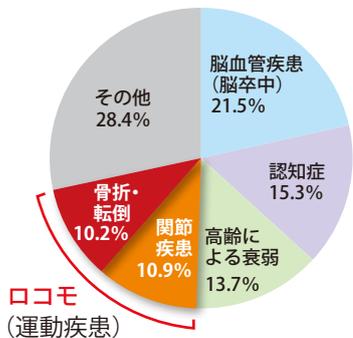
運動器とは、骨や関節、筋肉、神経など、体を動かす機能をもつ器官のことであり、これらはそのうちのひとつでも障害を起こしてしまうと、全体として機能せず、簡単な動作を行うことでさえもままならなくなってしまうのです。



「要介護」や「寝たきり」の状態になってしまう原因は大きく分けて3つ挙げられますが、そのうちの約20〜30%はロコモを原因としており、これは脳卒中に匹敵するほどの割合です。

世界第1位の長寿国を誇る日本ですが、加齢とともに生活習慣病や寝たきりになるリスクは高まり、医療費の負担や要介護のための人員不足など、社会問題としては大きな課題を伴っているのが現状です。誰にも寿命はありますが、それまでの間、日常生活を元気で自立した状態で過ごすためには、日頃の食生活や運動習慣を見直し積極的に予防を意識することが非常に重要で、年齢を重ねると運動するのがおっくうになってしまいが、動かさないと体はどんどん衰えていきます。簡単なことでもかまいません。毎日少しずつでも運動する習慣をつけてロコモを予防し、元気に過ごしましょう。

●介護が必要となった主な原因



平成22年厚生労働省国民生活基礎調査概況より



南澤 育雄 みなみさわ・いくお

長野市民病院 リハビリテーション科部長
専門は、股関節・膝関節疾患、骨折治療、関節リウマチ、リハビリテーション。日本整形外科学会整形外科専門医であり、同学会認定の「ロコモサポーター」として、ロコモ予防のための啓発活動を行っている。



NursingPower

リンパ浮腫外来

リンパ浮腫を発症した方を対象に緩和ケア認定看護師が担当しています。



NursingPower

スキンケア外来

人工肛門をお持ちの方や褥瘡失禁のケアが必要な方などを対象に開設をしています。



NursingPower

フットケア外来

糖尿病足病変の予防的なケアと重症化を防ぐ目的で開設しています。



NursingPower

禁煙外来

喫煙者を対象に開設しており専門研修を受講した看護師が担当しています。



すまいるサロン



らくらく介護サロン

各種サロンの開設

がんを体験した患者さま、ご家族の気持ちをケアすることや介護を支えるご家族を対象にしたサロンを開設しています。

看護力の発揮!

地域における在宅療養患者さまの支援を推進

Nagano municipal hospital
Nursing Power



長野市民病院は、長野市北部はもとより、北信地域にまたがる地域の医療の拠点として、地域医療を支えるという大きな使命があります。外来部門を中心に、いろいろな形で患者さまの支援を行っており、看護師が活躍するフィールドも広がっています。

入院中の患者さまに寄り添い支えることを大切にしていますが、それと同様に重要と考えていることは、患者さまが退院してから病気と向き合いながら生活を続けていく時のサポートです。患者さまの中には、退院後も引き続き、より専門的な支援を必要とする方もいらつしゃいます。そこでプロフェッショナルである看護師の出番となります。

がんなど長期にわたるフォローが必要な病気や、糖尿病など慢性疾患を抱えて生活をする人達を主な対象として、特定の分野において専門的な知識・技術をもった看護師が、セルフケアの指導などを行っています。また、不安や悩みの相談に応じながら、患者さまやご家族を支えたい看護力による「外来」や「教室」、「サロン」などが行われています。

Emergency drills at Nagano municipal hospital



10/7 防災訓練



対策本部では常に全体の状況を把握する事が求められる。



トリアージセンターでは軽傷者と重傷者を分類する。



ホワイトボードを使って被災者の状況を確認。

2011.9.3 & 10.7

“いざ”というときの 地域の安心のために

長野市民病院 エマルゴ&防災訓練

万が一、大規模な事故や災害が発生したとき、病院は重要な対策拠点の一つとなります。あつてはならない事ですが、そういった非常事態が発生してしまった場合に備え、長野市民病院では繰り返し防災訓練を行っています。9月3日にはエマルゴ*を、10月7日にはエマルゴの反省点を加えた総合防災訓練を行いました。



*エマルゴとは

スウェーデンで開発された災害・救急教育訓練システム。設定した災害に対し、時間軸に沿ってホワイトボード上で実際にマグネット人形を移動したり、現場の動きをシミュレーションすることにより各持ち場における動きや連携の様子を確認します。

9/3
エマルゴ



ホワイトボード上で患者さまや医療者の状況をシミュレーションする。



訓練とはいえ、本番さながらの真剣さで行う。



実際に、通信による情報収集を行い問題点を抽出した。

参加しませんか

市民病院

ぎざらりり

長野市民病院では、病院内のコミュニティスペースを利用した「市民の皆さまが参加できる」ギャラリーを開設しています。個人、サークル等の団体を問わず、お申し込み頂ければどなたでも、参加できます。この広報誌でも、ギャラリーに参加された皆さまの活動を紹介していきます。



「美しい風景に触れた時の感動が、ご覧いただいたみなさまの心と体の癒しになれば」と始めた長野市民病院内への展示も今回で3回目。他の会場でも写真展を行ったり、活動の記念として第一回目の写真集を作りました。



今回で紹介する皆さま

フォトサークル遊

フォトハイキングなどの縁から少しずつ広がっていった「フォトサークル遊」は、今年で活動3年目。現在7名が在籍しています。

それぞれが別の活動や他の団体に所属しており、全員が集まれる機会はありませんが、その分「気心が知れた仲間たち」による活動はとても活発で充実しています。



中澤さん 轟さん 島田さん
若林さん 櫛引さん 佐藤さん 野口さん

主に風景写真を好んで撮るというフォトサークル遊のみなさん。このような各所の展示会の他、一部の方の素敵な写真はブログでも見ることができます。

[信濃の四季] <http://blog.goo.ne.jp/photo-club-60>

ギャラリーへの展示ご希望の方

●お問い合わせ／お申し込み
長野市民病院 総務人事課
TEL.026-295-1199まで

登録医紹介 ながさき医院

上水内郡飯綱町

●院長 長崎 忠悦先生

登録医制度により「地域医療連携システム」が導入されて以来、患者さまを長野市民病院にご紹介いただいたり、市民病院から地域の診療所へ逆紹介させていただくケースが増えています。広報誌では日頃お世話になっている登録医の先生を随時紹介していきます。



「患者さんと共にある」
そんな医師でありたい

「チームの中心である医師として、志を高く持ちチームを引っ張っていく器量と、現場の声に耳を傾ける謙虚な姿勢を併せ持つことが求められているのだと感じています。」

院長の長崎忠悦先生は、長野県内のさまざまな病院で勤務され、長野市民病院の脳神経外科でも約1年間勤務された経歴をお持ちです。地域の小さな病院で勤務されていた際には、唯一の脳神経外科医としてすべての脳疾患の患者さんを一人で診なければいけないこともありました。「あの時はものすごく大変でした。けれど、患者さんの発症から手術、術後の経過、退院まで一連の流れを診ることができました。一人でやってみて、病気になることだけでなく、人の人生に関わっているということ、より実感したんです。その頃からでしょうか『患者さんの退院

した後の生活、その後の人生にまで寄り添うような、そんな身近で何でも相談に乗ることができ存在になれば。』そう思うようになり、開業を意識するようになりました。」

●

「認知症を社会全体で支えるために医療チームワークの重要性」

こうして平成13年に開業され、現在に至るまで地域のかかりつけ医として、内科・外科問わずあらゆる分野の患者さまを診療していらっしゃいます。中でも特に力を入れて取り組まれているのが「認知症」です。

「認知症のケアには二つの大きな柱があつて、ひとつは患者さんのケア、そしてもうひとつはそのご家族の方々のケアです。認知症を介護される方の苦労は並大抵ではありませぬ。社会全体として、認知症を理解し、ご家族の方をも含めた支援をしていく必要があります。そのためにも、まずは直接彼らと関わる我々医療従事者や介護福祉関係者がチーム意識を持って、患者さんの情報を密に共有していくことが何よりも大切だと考えています。」

ながさき医院

診療科目／内科、外科、
脳神経外科、
リハビリテーション科
所在地／上水内郡飯綱町倉井 2747
TEL／026-253-5858
診療時間／AM 8:30～12:30
PM14:30～17:30
〔休診〕日曜・祝日
水曜日午後
土曜日午後



広報誌「あした元気になあれ」が

BHI賞

“最優秀賞”受賞!

BHI Award 2011

最優秀賞



BHI賞 (Best Healthcare Information) は、NPO法人日本HIS研究センターが「医療サービス利用のための情報の質と量を向上させるとともに、市民や利用者の理解、促進に役立ててもらおう」と2000年から開催してきたNPO(非営利)活動です。



当院広報誌「あした元気になあれ」は日本HIS研究センターによる病院広報コンクールにおいて、”広報誌部門最高賞”を受賞しました。また10月16日に同センターが開いたHISフォーラム2011において「病院と地域を結ぶ新しいコミュニケーションのかたち」を利用者の視点で考える広報」をテーマに広報誌の事例発表を行い、最も優れた広報活動としてグランプリにあたる「最優秀賞」を受賞しました。



VOICE

みなさまの声

長野市市民病院では、外来・入院の患者さま、お見舞いなどでご来院になった方から様々な病院に関するご意見、ご要望をいただいております。一部ではありますが、定期的にこの広報誌の中でご紹介し、お応えしていきたいと思っております。

ご意見

(入院患者さま)

テレビの使用料1時間あたり1000円は高いです。

お応え

(施設管理課長)

1,000円/1,000分で設定しており、1時間あたり約60円です。以前は1,000円/900分でしたので、若干長くご視聴いただけるようになりました。

各ベッドのテレビはメンテナンス等が必要であり、ご利用いただく皆様にもご負担をお願いしただけではありません。ご理解をいただきますようお願いいたします。

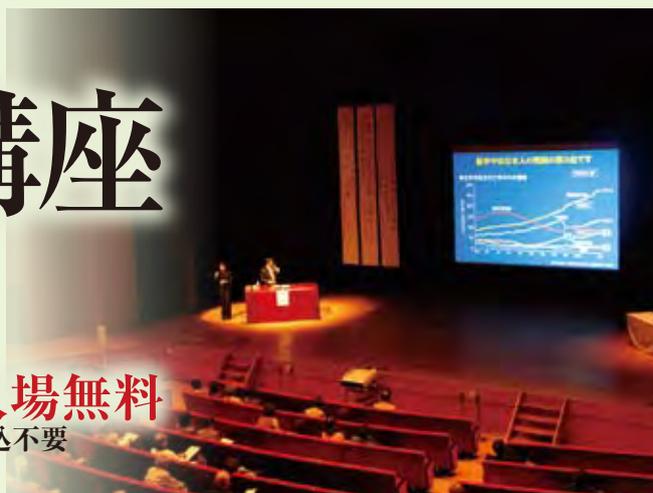
長野市民病院

第14回 市民健康講座

平成24年2月25日(土)

14:00開演(開場13:00)

会場:若里市民文化ホール **入場無料**
申込不要



地域がん診療連携拠点病院講演会



長野市民病院 放射線治療科部長 橋田 巖

当院の**放射線治療**の現況と今後の展望

●長野市民病院 放射線治療科部長 橋田 巖

多様化する**前立腺がん**の治療法

～経過観察から放射線治療、ロボット手術まで～

●長野市民病院 泌尿器科部長 西澤 秀治

**特別
講師**

高線量率小線源治療について～**婦人科腫瘍**を例に～

筑波大学・医学医療系・放射線腫瘍学・教授 櫻井 英幸 先生

●お問い合わせ 長野市民病院 企画財務課 TEL:026-295-1199

長野市民病院 採用情報

職 種	応募条件など	募集人員
医師 後期研修医	詳細は当院ホームページをご覧ください。	数名
看護師	正規職員・非正規職員。詳細はお問い合わせください。 (なお、平成24年春新卒採用は終了いたしました。)	数名
急募!! 臨床検査技師	正規職員/有資格者。かつエコーの経験が有る方。	1名
薬剤師	新卒採用!! 正規職員/平成24年春資格取得見込み者。	1名
理学療法士	新卒採用!! 正規職員/有資格者または平成24年春資格取得見込み者。 書類選考あり。非正規職員/有資格者。	各1名
作業療法士	非正規職員/有資格者。	1名
看護助手	非正規職員/看護補助業務。8:30～17:15介護福祉士有資格者優遇。	数名
急募!! 事務職員	正規職員/医療事務職員。病院での医療事務経験がある方。 または平成24年春4年制大学卒業見込み者。	1名

詳細は当院ホームページをご覧ください。
ご不明な点は右記連絡先にお問い合わせください。

長野市民病院 検索 <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/>

長野市民病院 総務人事課
採用担当宛
〒381-8551 長野市富竹 1333-1

E-mail: career@hospital.nagano.nagano.jp

求人専用ダイヤル TEL.0120-511-990

長野市民病院外来診療担当日一覧

記号の説明 ○：初診担当 ◎：完全予約制 ☆：午後のみ ◆：紹介のみ ▲：紹介、救急のみ
 ※：第3金曜日予約のみ ★：第3木曜日のみ ◇第2、第4火曜日、午後のみ

お近くの「かかりつけ医」を持ちましょう。
 「かかりつけ医」より紹介状を発行していただき、事前に予約の上ご来院ください。

外来診療担当表は、12月1日現在で作成されております。担当医師が変更となっている場合もございますので、お問い合わせください。

診療科	月	火	水	木	金	専門(常勤医)
内科 (呼吸器内科 消化器内科 循環器内科 腎臓内科 内分泌・代謝内科)	○原 悦雄 ○吉池 文明 平井 一也 越知 泰英 ○長屋 匡信 酒井 / ☆多田井 ○西井 裕 -	須澤 / ☆竹前 小沢 陽子 市川 雪 ○市山 崇史 ○丸山 / ☆春日 ○多田井敏治 掛川 哲司 -	西井 裕 神保 陽子 ○平井 一也 ○越知 泰英 丸山 隆久 ○笠井 俊夫 ○長谷部 修 -	☆稲田 浩之 吉池 文明 長屋 匡信 市山 崇史 ○春日 広一 ○神保 陽子 ○掛川 哲司 ★宮林 千春	○竹前 / ☆西井 ○酒井 貴弘 ○小沢 陽子 原 悦雄 ○須澤 兼一 笠井 俊夫 長谷部 修 -	平井一也(呼吸器) 吉池文明(呼吸器) 市山崇史(呼吸器) 小沢陽子(呼吸器) 長谷部修(消化器・内視鏡) 原悦雄(消化器・内視鏡) 越知泰英(消化器・内視鏡) 須澤兼一(消化器・内視鏡) 関亜矢子(消化器・内視鏡) 長屋匡信(消化器・内視鏡) 多田井敏治(消化器・内視鏡) 神保陽子(消化器・内視鏡) 丸山隆久(循環器) 笠井俊夫(循環器) 酒井貴弘(循環器) 掛川哲司(腎臓) 竹前宏昭(腎臓) 西井裕(糖尿病・内分泌代謝疾患) 春日広一(糖尿病・内分泌代謝疾患)
小児科	浅岡 麻里 野田 慶太	池野 一秀 浅岡 麻里	野田 慶太 青沼架佐賜	池野 一秀 野田 慶太	浅岡 麻里 青沼架佐賜	青沼架佐賜(発達・神経・循環器・心身症) 池野一秀(免疫・アレルギー) 浅岡麻里(小児科一般) 野田慶太(小児科一般)
外消化器外科	○竹本 香織 高田 学 沖田 浩一 -	○岡田 正夫 ○成木 壮一 ○林 賢 -	田上 創一 宗像 康博 ○沖田 浩一 ○松村 美穂	○村中 太 ◆宗像 康博 林 賢 -	○吉澤 一貴 関 仁誌 ○田上 創一 -	宗像康博(消化器・胃・大腸) 林賢(消化器・肝臓・胆道・膵臓) 関仁誌(消化器・肝臓・胆道・膵臓) 高田学(消化器) 沖田浩一(消化器) 竹本香織(外科) 成木壮一(外科) 田上創一(外科) 村中太(外科) 松村美穂(外科) 岡田正夫(外科) 吉澤一貴(外科)
整形外科	○藤澤多佳子 ○中村 功 ○☆山田 誠司 松田 智 南澤 育雄	○小松 雅俊 ○信大医師 - ▲松田 智 ▲南澤 育雄	山本 / ☆◆藍葉 中村 功 山田 誠司 ○藤澤多佳子 ○南澤 育雄	小松 雅俊 藍葉宗一郎 - ○松田 智 ○藤澤多佳子	○山本 宏幸 - ○山田 誠司 ○藍葉宗一郎 ▲中村 功	松田智(上肢・末梢神経) 南澤育雄(骨折・リウマチ性疾患・股関節痛) 中村功(脊椎) 山田誠司(関節疾患) 藍葉宗一郎(整形外科) 小松雅俊(整形外科) 山本宏幸(整形外科)
形成外科	○滝 建志 濱 ゆき	滝 建志 濱 ゆき △三島 吉登	○滝 建志 濱 ゆき	滝 建志 濱 ゆき	○滝 建志 濱 ゆき	滝 建志(形成外科) 濱 ゆき(形成外科)
脳神経外科 (脳血管内治療科)	○大屋 房一 荻原 利浩	黒岩 正文 ○荻原 利浩	○大屋 房一 竹前 紀樹	大屋 房一 ○荻原 利浩	竹前 / 脳外科医師 (交替制につき、担当日に ついてはお問い合わせ下さい。)	竹前紀樹(脳腫瘍・脳血管障害・頭痛・三叉神経痛) 大屋房一(脳血管障害・脳血管内手術・脳腫瘍) 荻原利浩(脳腫瘍・脳血管障害・頭部外傷) 黒岩正文(脳神経外科)
皮膚科	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實	齋木 實(皮膚科)
泌尿器科	西澤 秀治 小口 智彦 -	小口 智彦 塚田 学 -	西澤 秀治 飯島 和芳 -	小口 智彦 塚田 学 ◆西澤 秀治	飯島 和芳 塚田 学 ※岡根谷利一	西澤秀治(悪性腫瘍・排尿障害・小児泌尿器) 飯島和芳(神経因性膀胱・悪性腫瘍) 小口智彦(泌尿器科一般) 塚田学(泌尿器科一般)
眼科	風間 淳 -	風間 淳 中村 さち子	風間 淳 黒川 徹	風間 淳 -	風間 淳 -	風間 淳(眼科)
耳鼻いんこう科	野村 康 大塚 明弘	野村 康 大塚 明弘	大塚 明弘	野村 康 -	野村 康 大塚 明弘	野村 康(耳鼻いんこう科) 大塚明弘(耳鼻いんこう科)
放射線治療科 放射線診断科	※ストロノ外来	○橋田 巖 吉澤恵理子	休診	橋田 巖	橋田 巖	橋田 巖(放射線治療) 吉澤恵理子(放射線治療) 今井 迅(画像診断・IVR) 所 博和(画像診断)
歯科・歯科口腔外科	○酒井 洋徳 田村 稔	○田村 稔 酒井 洋徳	○酒井 洋徳 田村 稔	○鎌田 孝広 -	○田村 稔 酒井 洋徳	田村 稔(口腔腫瘍) 酒井洋徳(口腔外科)
神経内科	○山本 寛二 ○渡部 理恵	山本 寛二 ○小平 農	小平 農 ○渡部 理恵	○山本 寛二 渡部 理恵	山本 寛二 ○小平 農	山本寛二(神経内科) 小平農(神経内科) 渡部理恵(神経内科)
呼吸器外科 乳腺外科	○境澤 隆夫 ○小沢 恵介	○有村 隆明 西村 秀紀	○西村 秀紀 境澤 隆夫	○有村 隆明 西村 秀紀	○小沢 恵介 交替制	西村秀紀(呼吸器・乳腺・甲状腺) 小沢恵介(呼吸器・乳腺) 有村隆明(呼吸器・乳腺) 境澤隆夫(呼吸器・乳腺)
婦人科	○西澤千津恵 -	休診	○森 篤 西澤千津恵	○森 篤 西澤千津恵	森 篤 ○村中 愛	森 篤(悪性腫瘍) 西澤千津恵(不妊症)
緩和ケア内科	休診	◎大道 雅英	◎☆大道 雅英	◎☆大道 雅英	休診	大道雅英(緩和ケア)
膠原病外来	休診	◇石井 亘	休診	休診	休診	
救急 8:30~17:30 担当医	坂口 治	坂口 治	松本 剛	坂口 治	坂口 治	坂口 治(救急科) 松本 剛(救急科) 長野市民病院救急センター

長野市民病院へのお問い合わせ

財団法人 長野市保健医療公社 **長野市民病院** 〒381-8551 長野市富竹1333-1
 TEL.026-295-1199 FAX.026-295-1148
 長野市民病院・医師会 急病センター TEL.026-295-1291

長野市民病院 検索

◆発行人：竹前紀樹 ■編集：長野市民病院広報委員会

ホームページ <http://www.hospital.nagano.nagano.jp/> バックナンバーは当院ホームページでもご覧いただけます。